

食クラスター連携協議体(FC/NW) Q&A

Q1 「食クラスター連携協議体(FC/NW)」への参画のメリットは何ですか？

A1 連携協議体(FC/NW)に参画することにより、食に関する様々な情報が入手でき、また参画者間の多様な交流の推進により、プロジェクトの発展や、それぞれの参加者の持つ課題や問題点の解決が容易となり、さらに、食クラスターに関する様々な事業への参画も可能となります。また、FC/NWは、参画者の意見を聴取し、国や道が行う新しい施策に反映されるよう努めます。

Q2 連携協議体(FC/NW)への参画は有料ですか？

A2 参画は無料です。なお、FC/NWでは、食関連の様々な事業の情報を提供することとしており、これらの事業の中には有料のものもあります。

Q3 現在、事業(プロジェクト)を持っていなくても参画できますか？

A3 今の時点で事業(プロジェクト)がなくても、FC/NWの趣旨に賛同いただける方であれば、幅広く参画いただけます。なお、参画した方が他のプロジェクトのパートナーとなる可能性もあります。

Q4 「オール北海道」ということは道外や海外の方は参画できないのですか？

A4 付加価値を高めるためには、道外や海外の市場動向を捉えながら生産や加工をしていくことが必要です。また、道内へ必要な投資をしていただくことも重要なことです。このため、この活動に賛同する道外・海外の方々にもFC/NWに参加していただき、現実的で効果的な取組にしていきたいと思っています。

Q5 食クラスターのプロジェクトとはどんなものですか？

A5 FC/NWで行われるプロジェクトの要件は「食分野(P3の「食クラスターのイメージ」を参照)に関するもので、提案者が他の参画者との連携・協働を得て取り組もうとする(又は、さらなる発展を図ろうとする)」もので、「本道の経済発展に資するもの」です。プロジェクトの提案者は企業、大学、研究機関をはじめ、FC/NWに参画する方であれば、誰でもなることができます。また、農商工連携や産業クラスターなど複数の者で取り組んでいるものは、「限られた範囲での参画者だけで運営したいもの」以外は全て対象になりますし、1社だけで取り組んでいるものでも「他者との連携・協働」を志向するものも対象となります。ご提案いただくプロジェクトの規模は問いません。小さな取組でもそのことが成功することにより、確実な経済効果が得られると考えられるほか、他の取組への波及も期待できます。多くの方の連携・協働が必要な大型のプロジェクトももちろん大歓迎です。

Q6 プロジェクトを提案するメリットは何ですか。また、どのように扱われるのですか？

A6 提案のあったプロジェクトは、連携協議体(FC/NW)に設置された戦略タスクフォースにおいて「検討・協議」し、提案者とともに適切な進め方を見出すこととしており、プロジェクトの効果的な展開に向けた支援体制や支援方策等の検討が行われることから、プロジェクトの実施にあたっては、連携協議体によるサポート体制のもと、他の参画者との「連携・協働」による効果的な取組の展開が可能となると考えられています。

Q7 プロジェクト提案により、これまでの取組に制限が加えられたりしませんか？

A7 プロジェクトはあくまで提案者のものですので、提案者の意にそぐわない方向への誘導や提案者を離れた検討は行われません。

Q8 「FC/NW」とは何の意味ですか？

A8 今回の活動は「今、北海道は食の新時代へ」というコピーを採用することとしました。「FC(FoodCluster)」は「食クラスター」を、「NW」はNetWork(連携)、NewWave(新しい波)、NorthernWind(北からの風)など様々な意味合いを込めています。なお、FC/NWは検索エンジン(GoogleやYahoo!など)で新用語ですから、インターネット上でも「北海道ならでは」です。